



株式会社 DropWave
代表取締役社長 本城 嘉太郎氏
家庭用ゲームソフト・オンラインゲームソフトの企画開発、モバイルコンテンツの制作など。設立2005年。本社東京都新宿区。

ゲームソフト開発の DropWave は 2005 年設立。ゲームクリエイターとして指揮をとる本城嘉太郎社長は、とある会合で中期経営計画の存在重要性を認識、計画の立案をテコにオンラインゲーム市場でさらなる成長をめざす。オンラインゲーム業界で先行する他のアジア諸国からのシェア奪還が当面の目標だ。
(10月28日、ベンデル税理士法人にて)



シリーズ

中期経営計画で

企業が変わる! Vol.10

たった1日のセミナーで 成長の基盤が明確に

——新興のゲーム開発会社として急成長されていますね。

本城 4年前に独立し、主にゲームソフトの受託開発を手掛けてきました。現在、社員35人、売上高約2億円。インターネット上で複数の人が楽しむオンラインゲームを開発できる技術力を持つのが当社の強みです。

これまで私自身が開発現場で先頭に立ちながら、経理・財務などもこなしてきたのですが、仕事量や人員も増

えて、感覚で経営するのはそろそろ限界だと感じていました。そんな時、ベンデル税理士法人さんに「中期経営計画立案セミナー(将軍の日)」をご紹介いただき、「これだ」と思い参加しました。

数字を軸にした経営感覚を会得

——受講効果と今後の活用法は?

本城 中期経営計画の重要性が認識できました。自分が描く会社に飛躍

させるための方法、例えば目標とする売上高を実現させるためには、いくつかの開発案件受注が必要か、どのくらいの人材や資金が必要なのかが明確になりました。計画を立案する過程で営業強化など助言を得られたのも良かったです。

中期経営計画の作成で、見えてきた課題がいくつかあり、その課題を解決するべく単年度計画に着手します。またプロジェクトごとの採算性や自社開発時のキャッシュフローなどを把握、予算・実績管理にも取り組みます。会社を成長させるために経営コミュニケーションをフル活用しています。

受託と自社開発で成長をめざす

——今後についてお聞かせ下さい。

本城 オンラインゲームの開発には家庭用ゲームとは異なる技術が必要で、

現在は韓国や中国の企業が市場を席巻しています。一方、家庭用ゲームに比べて販売力がさほど必要ではなく、海外向けの改良も容易で、ベンチャー企業でも成功しやすい。当社はオンラインゲームの受託開発とモバイルゲームの自社開発を2本柱に成長していきます。セミナーで夢が現実に見えてきました。あとは頑張るだけです(笑)。

将軍の日

この1日が企業の
更なる成長を約束!

- 専用システムを活用、わずか1日で経営計画書を作成!
- 5年間の損益・貸借・キャッシュフローを瞬時に確認し、何度でも徹底的なシミュレーションができる。
- 経営成長を目指す経営者のための、少人数制の実践セミナー(毎回6社限定)!

経営者・後継者のための

中期5カ年計画立案セミナー

■東京会場 12月16日(水)、21日(月)
1月18日(月)、26日(火)

■名古屋会場 12月16日(水)
1月20日(水)

■大阪会場 12月17日(木)
1月27日(水)

■福岡会場 12月16日(水)
1月22日(金)

【各回とも10:00~19:00 参加費52,500円(税込み)】

プレゼント

企業の成長に不可欠な「経営計画」について解説した書籍「実践経営計画」をご希望の方全員に差し上げます。下記事務局までお問い合わせください。

運営:「あんしん経営をサポートする会」事務局
(株式会社MAP経営内)

TEL:03-5365-1500
e-mail:anshin@mapka.jp

ユーザーの声が聞ける!

「将軍の日」特設サイト
URL:www.shougun.jp

詳しくはWebで!!

将軍の日